

平成29年度横浜市各会計予算及び予算関係議案に対する質疑
(2月24日 予算関連質疑)

1 鈴木議員(自民党)

横浜市世界を目指す若者応援事業、市営地下鉄の通学定期値下げ、発達障害児・者の生涯にわたる支援、待機児童対策における空き家の活用、道徳の教科化、キャリア教育、地域における親子の居場所づくり、県費負担教職員に係る権限移譲による教育政策の推進、消防団への加入促進、土砂災害特別警戒区域の指定に向けた対応、狭隘道路の整備促進、自助・共助の推進、地域防犯カメラ設置補助事業、公共施設の保全・更新、踏切の安全対策と跨線橋の維持管理、市営地下鉄上大岡駅のリニューアル、外国客船の寄港増、水素エネルギーの活用、カーボンオフセット、全国都市緑化よこはまフェア開催を契機とした緑施策の推進、農畜産物等における横浜ブランドの確立、中小企業に対する事業承継支援、みなとみらい21中央地区20街区MICE施設整備事業、公共建築物の木材利用促進、がん検診事業の推進と社会的インパクト評価の内外への発信、横浜型地域貢献企業、自立支援・重度化予防、地域包括ケアシステム、市民病院再整備、障害者スポーツの推進、横浜医療福祉センター港南、西部方面多機能型拠点、公社引き継ぎ土地の売却と第三セクター等改革推進債の状況、財政運営、マイナンバーカードの普及促進、データに基づく行政経営とオープンイノベーション、東戸塚駅周辺の街づくり

2 小粥議員(民進党)

平成29年度予算編成の考え方、山下ふ頭の再開発、超大型客船の受け入れ、LNGバンカリング拠点形成の方向性、旧上瀬谷通信施設の跡地利用の進め方、相模鉄道本線鶴ヶ峰駅付近の立体交差事業、廃棄物行政におけるごみ処理の安定性の維持、市営バスの乗車券制度の見直し、民生委員の活動支援、地域療育センターの運営、障害者とともに生きる社会の推進、学校における医療的ケア児の支援、学校給食の民間委託、ラグビーワールドカップ2019TM及び東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み、横浜都心部における無料Wi-Fi環境の整備、新たな喫煙禁止地区の指定、市職員へのテレワークの導入、女性活躍推進にかかる国際発信

3 斎藤(真)議員(公明党)

パリ協定を踏まえた地球温暖化対策の推進、災害に強いまちづくりの推進、被災地理解のための教育、県費負担教職員の本市移管、通学路の安全対策、認知症対策、各区在宅医療連携拠点の運営、柳原良平氏作品の常設展示ギャラリー、多文化共生社会の実現に向けた取り組み、食品ロス削減の取り組み、水道局の国際協力、IoT及びライフイノベーション分野の中小企業支援、横浜の交通政策、地下鉄利便性の向上、横浜駅西口駅前のみちづくり、都市デザイン行政、市営住宅の再生、保有資産の有効活用

4 荒木議員(共産党)

子育て支援策(県費負担教職員の人件費が移管されるのに伴う教員の加配等、ハマ弁と中学校給食、貧困対策、放課後児童クラブの分割・移転)、横浜市地震防災戦略における減災目標、住宅政策

5 井上議員（無・ネ）＜12分＞

市政運営の考え方、学校でのいじめ重大事態、カジノ誘致

6 山田(桂)議員（維ヨコ）＜12分＞

公共建築物や住宅団地の危機的な老朽化への対応、生活保護制度、LNGバンカリング拠点整備

7 大桑議員（無保会）＜10分＞

平成29年度予算案における「施策の推進」と「財政の健全性の維持」、新市庁舎整備、依存症対策、上郷町猿田地区のまちづくり、郊外部の駅を中心としたコンパクトなまちづくり

8 磯部議員（無所属）＜7分＞

対話による創造の取り組み、子供を支える地域の取り組みの推進、猫の不妊去勢手術の推進、横浜開港当時の石積護岸

< >は発言申告時間